

四季の森公園「自然を訪ねて～冬の野鳥」

日時：2月18日（日）10：00～12：00

場所：四季の森公園 はす池・あし原湿原周辺、不動の滝、ちびっこ広場、花木広場ほか

参加者：一般29名、スタッフ3名、公園職員2名

雲はやや多めながら、穏やかに晴れた春の陽気で、ウメやセツブンソウが満開でした。

北口広場での開会の後、はす池の畔に出ると、まず、枯れたハスの葉にとまっているカワセミが目に見え飛んできました。かなり近かったので、じっくりと観察することができました。

今回は、いつもいるカルガモなどの水鳥が、水面にも岸にも見つけられませんでした。

はす池やあし原湿原周辺の遊歩道からは、シジュウカラやコゲラなどの混群、枯れ枝にとまるモズ、地面で落ち葉をひっくり返すシロハラなどを見ることができました。今回確認できた鳥は以下の通りです。カワセミ、シジュウカラ、メジロ、コゲラ、エナガ、ヤマガラ、ヒヨドリ、キジバト、ハシボソガラス、ハシブトガラス、ウグイス、モズ、ガビチョウ、アオジ、ジョウビタキ、シロハラ、ホオジロ。



はす池の畔でカワセミを見ています。カワセミは池の奥の方でも違う個体を見ることができました。



ハスの葉にとまったカワセミ



しょうぶ園の木道下のシロハラを観察中